

令和8年度

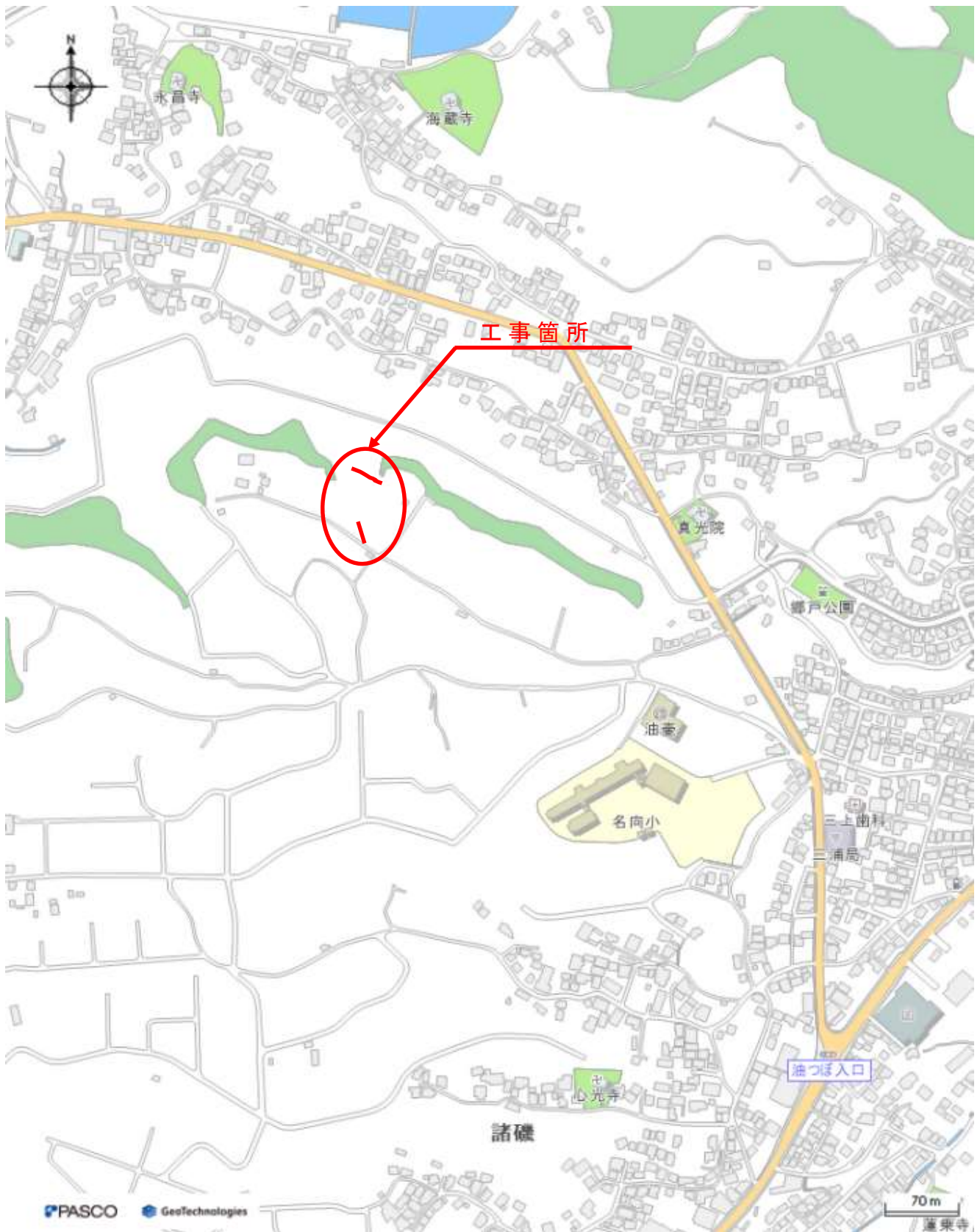
農とみどりの整備事業

小網代字新田地区農道整備工事

工 事 設 計 書

三浦市役所 経済部 農産課

位置図



令和 08 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当初)	
設 計 書 番 号	年度 08
事 業 所 名	三浦市
(工 事 ・ 業 務) 名	令和8年度 農とみどりの整備事業 小網代字新田地区農道整備工事
(工 事 ・ 業 務) 箇所	三浦市三崎町小網代地内
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名	
単 価 採 用 地 区 名	横須賀
事 業 区 分	
工 期	
設 計 金 額	(円)
	円
設 計 概 要	工事延長 L=76m 鍬止め工 L=133m U形側溝工 L=5m アスファルト舗装工 A=278m ²
(起 工 ・ 変 更) 理由	

令和 08 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)						
<支出科目>						
款	5					
項	1					
目	4					
目の細目						
節	14					
<合併区分情報>						
合併処理設定	しない					
	区 分 1					
	区 分 2					
	区 分 3					
	区 分 4					
	区 分 5					
	区 分 6					
	区 分 7					
	区 分 8					
	区 分 9					
<全体金額情報>						
	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1) 前回変更請負額(b2)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 08 年度 積 算 諸 条 件 調 書 (当初)

経費等情報	主たる工種	舗装工事		
	施工地域・工事場所区分	一般交通影響有(2)		
	イメージアップ計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正（上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合）			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分	計上しない		
	土地改良工事積算基準書 適用年版	令和08年度 適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和8年8月1日基準		
	週休割増補正区分	月単位<現場閉所>		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	交通誘導警備員B(昼間)交代要員なし	38	人日	

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
舗装工事							
			1		式		
舗装工							
			1		式		
舗装準備工							
			1		式		
アスファルト舗装工							
			1		式		
仮設工							
			1		式		
安全費							
			1		式		
付帯施設工							
			1		式		
縁石工							
			1		式		
付帯工							
			1		式		
水路工事							
			1		式		
構造物撤去工							
			1		式		
構造物取壊し工							
			1		式		

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
開渠工				式			
			1				
プレキャスト開渠工				式			第 0007 号 内訳書
			1				
直接工事費計				式			【千円止】
			1				
共通仮設費計				式			【千円止】
			1				
共通仮設費（率分）				式			【千円止】
			1				
純工事費				式			【千円止】
			1				
現場管理費				式			【千円止】
			1				
工事原価				式			【千円止】
			1				
一般管理費等				式			【千円止】
			1				
工事価格				式			【万円止】
			1				
消費税及び地方消費税相当額				式			10.00%
			1				
本工事費計				式			
			1				

第0001号 内訳書
舗装準備工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0060) 土工		式			第0001号下内
	1				
合 計					

第0002号 内訳書
アスファルト舗装工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 上層路盤（車道・路肩部）		式			第0002号下内
	1				
(AMA0020) 表層（車道・路肩部）		式			第0003号下内
	1				
合 計					

第0003号 内訳書
安全費

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0070) 交通誘導警備員		式			第0004号下内
	1				
合 計					

第0004号 内訳書
縁石工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0090) 鉋止め工		式			第0005号下内
	1				
合 計					

第0005号 内訳書
付帯工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0030) 側溝清掃		式			第0006号下内
	1				
合 計					

第0006号 内訳書
構造物取壊し工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) 横断暗渠撤去工		式			第0007号下内
	1				
合 計					

第0007号 内訳書
プレキャスト開渠工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0080) U形側溝工		式			第0008号下内
	1				
合 計					

第0001号 下位内訳書
AMA0060 土工

1 式 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 床掘 BH0. 13m3					第0001号単価表
	74	m3			
(SJ0030) 埋戻し BH0. 13m3					第0003号単価表
	19	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0005号単価表
	53	m3			
(TJ0010) 建設発生土処分料 確認処分、土砂検定なし					
	53	m3			
合 計					
	1	式			

第0002号 下位内訳書
AMA0010 上層路盤（車道・路肩部）

1 式 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410040) 上層路盤(車道・路肩部)					第0006号単価表
	278	m2			
合 計					
	1	式			

第0003号 下位内訳書
AMA0020 表層（車道・路肩部）

1 式 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410260) 表層(車道・路肩部)					第0007号単価表
	278	m2			
合 計					
					円／式
	1	式			

第0004号 下位内訳書
AMA0070 交通誘導警備員

1 式 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKN09101) 交通誘導警備員B					第0008号単価表
		人日			
合 計					
					円／式
	1	式			

第0005号 下位内訳書
AMA0090 鍬止め工

1 式 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0060) 鍬止め工①					第0009号単価表
	61	m			
(SJ0070) 鍬止め工②					第0014号単価表
	22	m			
(SJ0080) 鍬止め工③					第0015号単価表
	50	m			
合 計					
					円／式
	1	式			

第0006号 下位内訳書
AMA0030 側溝清掃

1 式 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB433510) 側溝清掃(人力清掃工)					第0016号単価表
	6	m			
合 計					
					円／式
	1	式			

第0007号 下位内訳書
AMA0050 横断暗渠撤去工

1 式 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB222790) 管(函)渠型側溝					第0017号単価表
	5	m			
(CB227010) 殻運搬					第0018号単価表
	0.7	m3			
(Z132597030) 廃材処理料(東部地区) 二次製品					
	0.7	m3			
(DKN825010) 構造物とりこわし					第0019号単価表
	0.2	m3			
(CB227010) 殻運搬					第0020号単価表
	0.2	m3			
(Z132597010) 廃材処理料(東部地区) 無筋C o 殻					
	0.2	m3			
合 計					
					円／式
	1	式			

第0008号 下位内訳書
AMA0080 U形側溝工

1 式 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0050) U形側溝工 400A 横断型		m			第0021号単価表
	5				
合 計					
		式			円／式
	1				

第0001号 単価表
SJ0010 床掘
BH0.13m3

10 m3 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
	0.3				
(SJ0020) バックホウ運転 山積0.13m3排対型（第2次基準）		日			第0002号単価表
	0.77				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m3			整数止め四捨五入 円／m3
	1				

第0002号 単価表
SJ0020 バックホウ運転
山積0.13m3排対型（第2次基準）

1 日 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			
	1				
(Z006702002) 軽油		L			
	27				
(TJ0030) 小型バックホウ(クローラ) [標準] 排出ガス対策（第2次基準）山積0.13		供用日			
	1.39				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		日			整数止め四捨五入 円／日
	1				

第0003号 単価表
SJ0030 埋戻し
BH0.13m3

10 m3 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
	0.7				
(SJ0020) バックホウ運転 山積0.13m3排対型 (第2次基準)		日			第0002号単価表
	0.62				
(SJ0040) タンパ運転		日			第0004号単価表
	0.27				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m3			整数止め四捨五入 円／m3
	1				

第0004号 単価表
SJ0040 タンパ運転

1 日 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			
	1				
(Z006704001) ガソリン レキユラー		L			
	5				
(L001180001) タンパ 及びドラム 質量 通称60～80kg級		日	【賃料】		
	1.61				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		日			整数止め四捨五入 円／日
	1				

第0005号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級			【損料】		M000301001
	MP03010010				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3		当り		
条 件 名 称					
J01 土砂等発生現場	入 力 値		条 件 値		
J02 積込機種・規格	2		小規模		
J03 土質	6		バックホウ バケット容量0.13m3		
J04 DID区間の有無	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J16 運搬距離(km) (DID区間有)	2		有り		
	3		1.5km以下		

第0006号 単価表 機労材構成比情報
CB410040 上層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
モータレータ〔土工用〕			【損料】		M000701021
排出ガス対策型(2014年規制) フレート幅3.1m	M000701021				
ロートローラ〔マカダム〕			【賃料】		L001050002
運転質量10～12t	L001050002				
タイヤローラ〔普通型〕			【賃料】		L001060004
運転質量13～14t	L001060004				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
路盤材					Y001100001 -00012
RC-40	ZP21250030				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
		1 m2 当り			
				円／m2	
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 材料		12	路盤材(砕石各種)		
J03 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚50mm超100mm以下			mm		
J05 1層当平均仕上厚 100mm以下			mm		
J06 全仕上り厚(実数入力)		100	100 mm		
J07 施工区分		1	1層施工		
J09 費用の内訳		1	全ての費用		

第0007号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
アスファルトフィニッシュ			【賃料】		L001210002
[ホイール型]舗装幅2.3～6.0m	L001210002				
タイヤローラ[普通型]			【賃料】		L001060004
運転質量13～14t	L001060004				
ロードローラ[マカダム]			【賃料】		L001050002
運転質量10～12t	L001050002				
普通作業員					R0102
	R0102				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
アスファルト混合物					Y001102000 -00002
再生密粒度(13) 小型車割増	ZP41000030				
アスファルト乳剤					Z004130002
PK-3 プライムコート用	Z004130002				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 平均幅員	4		3.0m超		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	40		40 mm		

第0007号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0808

J05 材料	35	各種(2.30以上2.40t/m3未満)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0008号 単価表
DKN09101 交通誘導警備員B

1 人日 当り
適用年版 T0808

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			
合 計					
		人日			円／人日
	1				

第0009号 単価表
SJ0060 鍬止め工①

10 m 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB240010) コンクリート		m3			第0010号単価表
	0.45				
(CB240210) 型枠		m2			第0011号単価表
	4				
(CB221110) 基礎砕石		m2			第0012号単価表
	2				
(CB224710) 目地板		m2			第0013号単価表
	0.045				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m			整数止め四捨五入 円／m
	1				

第0010号 単価表 機労材構成比情報
CB240010 コンクリート

1 m3 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構成比	地 区 単 価	明細情報	摘 要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
特殊作業員					R0101
	R0101				
生コンクリート18-8-25(20)BB(W/C指定なし)					Y000210000 -00011
小型車割増+三浦半島割増	Z002012005				
標準単価		積算単価			
		1 m3 当り			円／m3
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 構造物種別		2	小型構造物		
J02 打設工法		4	人力打設		
J03 コンクリート規格		46	各種		
J05 養生工の種類		2	一般養生		
J07 現場内小運搬の有無		2	無し		
J13 費用の内訳		1	全ての費用		

第0011号 単価表 機労材構成比情報
CB240210 型枠

1 m2 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格		東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
型わく工						R0133
	R0133					
普通作業員						R0102
	R0102					
土木一般世話役						R0125
	R0125					
標準単価			積算単価			
	1 m2	当り			円／m2	
条 件 名 称						
J01 型枠の種類		1	一般型枠			
J02 構造物の種類		2	小型構造物			

第0012号 単価表 機労材構成比情報
CB221110 基礎碎石

1 m2 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クローラ) [標準]			【賃料】		L001010007
バック容量0.8m3	L001010007				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生クラッシャー					Z002122003
RC-40	Z002122003				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 碎石の厚さ	2		7.5cmを超え12.5cm以下		
J02 碎石の種類	8		再生クラッシャー 40～0		
J03 費用の内訳	1		全ての費用		

第0013号 単価表 機労材構成比情報
CB224710 目地板

1 m2 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明細情報	摘 要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
瀝青質目地板					Z004150001
厚10mm	Z004152001				
標準単価		積算単価			
		1 m2 当り			
				円／m2	
条 件 名 称					
J01 1工事当り使用量		入 力 値		条 件 値	
		1		30m2未満	
J02 目地板の種類		1		瀝青質目地板t=10	

第0014号 単価表
SJ0070 鍬止め工②

10 m 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB240010) コンクリート		m3			第0010号単価表
	0.45				
(CB240210) 型枠		m2			第0011号単価表
	6				
(CB221110) 基礎碎石		m2			第0012号単価表
	2				
(CB224710) 目地板		m2			第0013号単価表
	0.045				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m			整数止め四捨五入 円／m
	1				

第0015号 単価表
SJ0080 鍬止め工③

10 m 当り
適用年版 T0808
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB240010) コンクリート		m3			第0010号単価表
	0.9				
(CB240210) 型枠		m2			第0011号単価表
	12				
(CB221110) 基礎碎石		m2			第0012号単価表
	2				
(CB224710) 目地板		m2			第0013号単価表
	0.09				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m			整数止め四捨五入 円／m
	1				

第0016号 単価表 機労材構成比情報
CB433510 側溝清掃(人力清掃工)

1 m 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
		1 m 当り			円／m
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 側溝蓋規格 1 無蓋					

第0017号 単価表 機労材構成比情報
CB222790 管(函)渠型側溝

1 m 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]			【賃料】		L001010008
バケット容量0.28m ³ 吊能力1.7t吊	L001010008				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条 件 名 称					
J01 作業区分	入 力 値		条 件 値		
J03 内径又は内空幅(mm)	2	撤去			
J05 費用の内訳	2	300mmを超え400mm以下			
	1	全ての費用			

第0018号 単価表 機労材構成比情報
CB227010 殻運搬

1 m3 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級			【損料】		M000301005
	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3		当り		
条 件 名 称					
J01 殻発生作業	2	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし			
J02 積込工法区分	1	機械積込			
J03 DID区間の有無	2	有り			
J04 運搬距離(km) (DID区間有無)	5	10.9km以下			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0019号 単価表
DKN825010 構造物とりこわし

1 m3 当り
適用年版 T0808

名 称		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001611002) -00004 無筋構造物 昼間 人力施工 制約無			m3			
		1				
合 計						
			m3			円／m3
		1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値		
J01 構造物区分		1		無筋構造物		
J02 工法区分		2		人力施工		
J03 時間的制約の有無		1		無し		
J04 夜間作業の有無		1		無し		

第0020号 単価表 機労材構成比情報
CB227010 殻運搬

1 m3 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級			【損料】		M000301005
	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3		当り		
条 件 名 称					
J01 殻発生作業	1	コンクリート(無筋)構造物とりこわし			
J02 積込工法区分	1	機械積込			
J03 DID区間の有無	2	有り			
J04 運搬距離(km) (DID区間有無)	5	10.9km以下			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0021号 単価表
 SJ0050 U形側溝工
 400A 横断型

10 m 当り
 適用年版 T0808
 (上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKN821410) U型側溝		m			第0022号単価表
	10				
(DKN821430) 蓋版		枚			第0023号単価表
	10				
(CB240010) コンクリート		m ³			第0010号単価表
	0.69				
(CB240210) 型枠		m ²			第0011号単価表
	2				
(CB240060) モルタル練		m ³			第0024号単価表
	0.13				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m			整数止め四捨五入 円／m
	1				

第0022号 単価表
DKN821410 U型側溝

10 m 当り
適用年版 T0808

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001365003) -00007 U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10	m			[1]
(Y000300000) -00008 落ちふた式U形側溝(横断用) 400A L=1.0m	10	個			[1]
(Z002122003) 再生クラッシャーラン RC-40	1.416	m ³			[1]
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 作業区分	1	据付け			
J02 L=1000・L=4000の使用の有無	2	L=1000mm			
J03 夜間作業の有無	1	無し			
J04 U型側溝の種類	4	側溝(各種)			
J06 U型側溝の規格・仕様	2	L=2000mm			
J07 U型側溝の質量	3	1000kg/個以下			
J08 時間的制約の有無	1	無し			
J09 施工箇所における補正	1	無し			
J10 基礎碎石施工の有無	1	有り			
J11 基礎碎石の種類	5	再生クラッシャーラン 40～0			
J12 基礎碎石設計数量(実数入力)	1.18	1.18 m ³ /10m			

第0023号 単価表
DKN821430 蓋版

100 枚 当り
適用年版 T0808

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001367002) -00009 蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無		枚			
	100				
(Y000301000) -00010 400用グレーチング蓋 普通目 T-20		枚			
	100				
合 計					
		枚			円／枚
	1				
条 件 名 称					
J01 作業区分		1	据付け		
J02 夜間作業の有無		1	無し		
J03 蓋版の種類		5	蓋版(各種)		
J05 規格・仕様区分		2	40を超え170kg/枚以下		
J06 時間的制約の有無		1	無し		
J07 施工箇所における補正		1	無し		

第0024号 単価表 機労材構成比情報
CB240060 モルタル練

1 m3 当り
適用年版 T0808

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
セメント(普通ポルトランド)					Z002002006
25kg袋入	Z002002008				
コンクリート用骨材 砂					Z002104002
洗い 細目	Z002104002				
標準単価		積算単価			
		1 m3 当り			円／m3
条 件 名 称					
J01 セメント種類	入 力 値		条 件 値		
J02 費用の内訳	1		普通		
	1		全ての費用		

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
Q001365003 -00007	U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	m	T0808	4,721	市場単価	全間接費対象	
Q001367002 -00009	蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	枚	T0808	1,068	市場単価	全間接費対象	
Q001611002 -00004	無筋構造物 昼間 人力施工 制約無	m3	T0808	38,890	市場単価	全間接費対象	
TJ0010	建設発生土処分料 確認処分、土砂検定なし	m3	T0808	15,000	仮設材単価等	処分費対象	見積り
TJ0030	小型バックホウ(クローラ) [標準] 排出ガス対策 (第2次基準) 山積0.13	供用日	T0808	5,900	機械器具 損料	全間接費対象	R.8機械損料P02-2
Y000210000 -00011	生コンクリート18-8-25(20)BB(W/C指定なし) 小型車割増+三浦半島割増	m3	T0808	26,700	資材単価	全間接費対象	R8.8県単価表
Y000300000 -00008	落ちふた式U形側溝(横断用) 400A L=1.0m	個	T0808	67,700	資材単価	全間接費対象	R8.6県Co協価格表
Y000301000 -00010	400用グレーチング蓋 普通目 T-20	枚	T0808	45,900	資材単価	全間接費対象	R8.6県Co協価格表
Y001100001 -00012	路盤材 RC-40	m3	T0808	1,420	資材単価	全間接費対象	R8.8県単価表
Y001102000 -00002	アスファルト混合物 再生密粒度(13) 小型車割増	t	T0808	17,400	資材単価	全間接費対象	R8.8県単価表

総 量 集 計 表 (参考) [資材単価]

[illegible]

施工パッケージ単価分
総 量 集 計 表 (参考) [労務費]

[illegible]

施工パッケージ単価分
総 量 集 計 表 (参考) [資材単価]

[illegible]

總 量 集 計 表 (参考) [機械器具損料]

三浦市

施 工 パ ッ ケ ー ジ 材 料 集 計 表

単価コード	単価名称	標準単価	材料率(%)	数量	材料分金額	条件情報
CB210110	土砂等運搬			53		J01=小規模 / J02=バケツ バケツ容量0.13m3 / J03=土砂(岩塊・玉石 混り土含む) / J04=有り / J16=1.5km以下
CB410040	上層路盤(車 道・路肩部)			278		J01=路盤材(碎石各種) / J03=mm / J04=mm / J05=mm / J06=100 mm / J07=1層施工 / J09=全て の費用
CB410260	表層(車道・路肩 部)			278		J01=3.0m超 / J02=mm / J03=mm / J04=40 mm / J05=各種(2.30以 上2.40t/m3未満) / J06=プライムコート PK-3 / J07=全ての費用
CB240010	コンクリート			8.58		J01=小型構造物 / J02=人 力打設 / J03=各種 / J05=一般養生 / J07=無し / J13=全ての費用
CB221110	基礎碎石			26.6		J01=7.5cmを超え12.5cm以 下 / J02=再生クラッシュ 40〜0 / J03=全ての費用
CB224710	目地板			0.823		J01=30m2未満 / J02=瀝青 質目地板t=10
CB222790	管(函)渠型側溝			5		J01=撤去 / J03=300mmを超え400mm以 下 / J05=全ての費用
CB227010	殻運搬			0.7		J01=コンクリート(鉄筋)構造 物とりこわし / J02=機械 積込 / J03=有り / J04=10.9km以下 / J13=全ての費用
CB227010	殻運搬			0.2		J01=コンクリート(無筋)構造 物とりこわし / J02=機械 積込 / J03=有り / J04=10.9km以下 / J13=全ての費用
CB240060	モルタル練			0.065		J01=普通 / J02=全ての費 用
合計						

数量総括表

工種	規格・寸法	単位	数量	備考
土工				
床掘り	土砂 BH0.13m3	m3	74	別添数量計算書参照
埋戻し	土砂 BH0.13m3	m3	19	別添数量計算書参照
土砂等運搬(土砂)	2t車、1.3km BH0.13m3	m3	53	別添数量計算書参照
建設発生土処分料	確認処分	m3	53	別添数量計算書参照
排水工				
横断暗渠撤去	360(TYPE- I)	m	5	別添数量計算書参照
殻運搬(鉄筋Co)	2t車、9.9km BH0.13m3	m3	0.7	別添数量計算書参照
廃材処理料(東部地区)	2次製品	m3	0.7	別添数量計算書参照
構造物取りこわし	無筋Co 人力	m3	0.2	別添数量計算書参照
殻運搬(無筋Co)	2t車、9.9km BH0.13m3	m3	0.2	別添数量計算書参照
廃材処理料(東部地区)	無筋Co	m3	0.2	別添数量計算書参照
U形側溝工	400A 据付け	m	5	別添数量計算書参照
蓋版	グレーチング 据付け	枚	5	別添数量計算書参照
鍬止め工				
鍬止め工①		m	61	別添数量計算書参照
鍬止め工②		m	22	別添数量計算書参照
鍬止め工③		m	50	別添数量計算書参照
アスファルト舗装工				
路盤工	RC-40 t=100	m2	278	別添数量計算書参照
アスファルト舗装工	再生密粒度 AS、t=40	m2	278	別添数量計算書参照

数量計算書(1/2)

種 別	計 算 式	数 量
土工		
床掘 BH0.13m ³ 、土砂	土工数量計算書より B-B'断面図より A工区接道部 掘削深さ 33.32 + 33.39 + 4.04 + 28.20 × 0.14 =	74.7 m ³
埋戻し BH0.13m ³ 、土砂	土工数量計算書より B-B'断面図より 16.89 + 2.28 =	19.2 m ³
土砂等運搬 土砂、L=1.3km	床掘より 埋戻しより 土量変化率 74.70 - 19.20 ÷ 0.9 =	53.4 m ³
建設発生土処分料 確認処分、土砂検定なし	土砂等運搬より 53.40 =	53.4 m ³
排水工		
横断暗渠撤去 360(TYPE-1)	A-A'断面図より 5.25 =	5.3 m
殻運搬(鉄筋Co) L=9.9km、DID区間有	1m当り重量 単位体積重量 5.30 × 0.297 ÷ 2.35 =	0.7 m ³
廃材処理料(東部地区) 2次製品	0.7 =	0.7 m ³
構造物とりこわし 無筋Co、人力	B-B'断面図より 0.2 =	0.2 m ³
殻運搬(無筋) L=9.9km、DID区間有	0.2 =	0.2 m ³
廃材処理料(東部地区) 無筋Co殻	0.2 =	0.2 m ³
U形側溝工 400A 据付け	A-A'断面図より 5.25 =	5.3 m
蓋版 グレーチング、据付け	5.3 =	5.3 枚

数量計算書(2/2)		
種 別	計 算 式	数 量
路側工		
鍬止め工①	A No.0～A No.0-18.2 B No.0～B No.0+11.15 B No.0+18.28～B No.2+10.00 18.20 + 11.20 + 31.70 =	61.1 m
鍬止め工②	A No.0～A No.0-22.0 22.00 =	22.0 m
鍬止め工③	B No.0～B No.2+10.00 50.00 =	50.0 m
アスファルト舗装工		
上層路盤 t=100、RC-40	アスファルト舗装数量計算書より 278.74 =	278.7 m2
アスファルト舗装 t=40、再生密粒度(13)	アスファルト舗装数量計算書より 278.74 =	278.7 m2
付帯工		
側溝清掃(人力) 蓋なし、U360	平面図より 6.60 =	6.6 m
交通管理工		
交通誘導警備員B 昼間、交替要員無	交通誘導警備員算定表より 38 =	38 人日

土工数量計算書

測点	距離	床掘(鉄止め)			床掘(道路土工)			備考
		断面積	平均断面積	土量	断面積	平均断面積	土量	
A No. 0		0.34			0.33			
A No. 0 - 10.00	10.000	0.37	0.355	3.55	0.33	0.330	3.30	
A No. 0 - 18.20	8.200	0.35	0.360	2.95	0.36	0.345	2.83	
A No. 0 - 22.00	3.800	0.00	0.175	0.67	0.00	0.180	0.68	
B No. 0		0.50			0.48			
B No. 0 + 11.15	11.150	0.53	0.515	5.74	0.45	0.465	5.18	
B No. 0 + 18.28	7.130	0.51	0.520	3.71	0.36	0.405	2.89	
B No. 1 + 0.20	1.920	0.48	0.495	0.95	0.49	0.425	0.82	
B No. 2	19.800	0.54	0.510	10.10	0.66	0.575	11.39	
B No. 2 + 10.00	10.000	0.59	0.565	5.65	0.60	0.630	6.30	
合計				33.32			33.39	
測点	距離	埋戻し(鉄止め)						備考
		断面積	平均断面積	土量				
A No. 0		0.17						
A No. 0 - 10.00	10.000	0.17	0.170	1.70				
A No. 0 - 18.20	8.200	0.16	0.165	1.35				
A No. 0 - 22.00	3.800	0.00	0.080	0.30				
B No. 0		0.27						
B No. 0 + 11.15	11.150	0.27	0.270	3.01				
B No. 0 + 18.28	7.130	0.26	0.265	1.89				
B No. 1 + 0.20	1.920	0.25	0.255	0.49				
B No. 2	19.800	0.28	0.265	5.25				
B No. 2 + 10.00	10.000	0.30	0.290	2.90				
合計				16.89				

アスファルト舗装数量計算書

測点	距離	舗装			備考
		幅員	平均幅員	施工面積	
A No. 0		3.50			
A No. 0 - 10.00	10.00	3.50	3.500	35.00	
A No. 0 - 18.20	8.20	3.50	3.500	28.70	
A No. 0 - 22.00	3.80	0.20	1.850	7.03	
A工区接道部				28.20	
B No. 0		3.39			
B No. 0 + 11.15	11.15	3.35	3.370	37.58	
B No. 0 + 18.28	7.13	3.85	3.600	25.67	
B No. 1 + 0.20	1.92	3.64	3.745	7.19	
B No. 2	19.80	3.68	3.660	72.47	
B No. 2 + 10.00	10.00	3.70	3.690	36.90	
合計				278.74	

[illegible]

【本工事における特記仕様書の一覧表】

	特記仕様書の名称	備考
1	特記仕様書	
2	建設廃棄物の取扱い及び建設副産物の適正処理・再資源化に係る特記仕様書	
3	建設副産物実態調査に係る特記仕様書	
4	公共建設発生土処分に係る確認処分特記仕様書	
5	積算についての特記仕様書	

特 記 仕 様 書

本仕様書は、令和８年度 農とみどりの整備事業 小網代字新田地区農道整備工事に適用するものとする。

1. 請負者は、速やかに施工計画書を作成し、監督員に提出すること。
2. 本工事において、この特記仕様書によらないものについては「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」を遵守すること。
なお、土木工事共通仕様書は令和８年４月、土木工事施工管理基準は令和８年４月に改正となったため注意すること。
3. 本工事において、請負者は設計計画図を基にした丁張を掛け監督員の確認を受けるものとする。
なお、工事中に変更を指示された場合、その都度、実施計画図を作成し監督員の承諾を得るものとする。
4. 請負者が実施する測量、設計等に要する費用は準備費、技術管理費及び現場管理費に含まれているので別途計上はしない。
5. 請負者は、周辺住民に与える建設公害等を極力軽減するように配慮した上で資機材、建設発生土等の運搬経路、資材の仮置場、工事区域を区分する保安施設等の設置箇所、工事期間、施工方法等について十分に検討を行い、周辺住民に周知を図るものとする。
6. 請負者は、本工事施工にあたり公道、公共用地及び民有地等を利用して工事を行う場合は各所有者及び管理者の承諾を得なければならない。
また、上記の用地を利用した場合、原則として工事完了後に請負者の責任において現況に復旧すること。
7. 建設廃材処理については、所定の様式に必要事項を漏れなく記載し提出すること。
8. 請負者は三浦市が定める要領（「三浦市週休２日制確保工事試行要領（土木工事）」）に基づき、週休２日の取り組みを実施するものとする。

建設廃棄物の取扱い及び建設副産物の適正処理・再資源化に係る特記仕様書

本特記仕様書は、建設工事から発生する廃棄物についての取扱い及び建設副産物の適正処理・再資源化に関する事項を定めるものである。

I. 総則

1 用語の定義

本特記仕様書において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 建設工事 土木建築に関する工事をいう。
- (2) 建設副産物 建設工事に伴い副次的に得られた物品をいう。
- (3) 建設廃棄物 建設副産物のうち廃棄物処理法上の廃棄物に該当するものをいう。
- (4) 建設資材 土木建築に関する工事に使用する資材をいう。
- (5) 建設資材廃棄物 建設資材が廃棄物処理法上の廃棄物となったものをいう。
- (6) 建築物等 建築物その他の工作物をいう。
- (7) 再資源化
分別解体等に伴って生じた建設資材廃棄物の運搬又は処分(再生することを含む)に該当するもので次に掲げる行為をいう。
ア 資材又は原材料として利用することができる状態にすること。
イ 燃焼の用に供することができるもの又はその可能性のあるものについて、熱を得ることに利用することができる状態にすること。
- (8) 建設リサイクル資材
「県土整備局公共工事グリーン調達基準」の別表第7に定める認定対象品目の資材をいう。

II. 建設副産物適正処理・再資源化に関する事項

工事の施工等にあたっては、まず建設副産物の発生抑制に努め、発生したものについては再使用、再生利用を徹底し、そして熱回収が可能なものは熱回収を行うことを基本として取り組むこととし、このための施工方法及び建設資材の選択等については積極的に提案すること。

1 施工前に取り組む事項

建設副産物の発生抑制、再資源化等の中心的役割を担うものとして、建設業法、建設リサイクル法その他の法令を遵守するとともに、発注者との連絡調整、管理及び施工体制の整備等を行うこと。

《管理及び施工体制の整備》

- (1) 工事現場における建設副産物対策の責任者を明確にし、廃棄物処理計画の作成に努めること。
- (2) 廃棄物処理計画等の内容については、現場担当者の教育、協力業者に対する周知徹底と明確な指導を行うこと。

《下請契約》

- (3) 工事の一部を下請発注し、生じた建設廃棄物を処理委託する場合は個別に直接処理委託の契約をすること。
- (4) 建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用の適正な負担に努めること。

《再生品の利用》

- (5) 建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材については、利用用途に応じた品質等を考慮した上で、次の事例を参考とし、可能な限り利用すること。
ア 道路等の舗装の路盤材は、原則として、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づく神奈川県県土整備局の指定するコンクリート塊等処理指定工場から再生砕石等を調達すること。
イ 道路舗装材には、「工事における環境配慮型公共工事の推進に関する特記仕様書」を参考に、再生加熱アスファルト混合物等の利用に努めること。
ウ その他、コンクリート型枠材としてのパーティクルボード(ストランドボード)等エンジニアードウッドの利用、法面の緑化材、雑草防止材等としての再生木質マルチング材等の利用を積極的に提案すること。

2 施工に関する事項

建設資材廃棄物の処理等の過程においては、廃棄物処理法、大気汚染防止法、労働安全衛生法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例等関係法令の遵守を徹底するとともに、アスベスト、CCA処理木材、フロン類、非飛散性アスベスト、PCB等の取扱いには十分注意し、有害物質等の発生抑制及び周辺環境への影響の防止を図ること。

《発生抑制》

(1) 端材の発生が抑制される施工方法の採用及び建設資材の選択等について、次の事例を参考にして、積極的な提案を行うこと。

ア 使用済コンクリート型枠の再使用

イ コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊の現場内破砕による路盤材等への再生利用

ウ 建設汚泥の現場内での脱水、固化等による盛土材等への再生利用

《再資源化等》

(2) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等、建設発生土は、再資源化施設等の搬入するとともに、再生資源の活用に努めること。

(3) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊は、原則として神奈川県県土整備局が指定するコンクリート塊等処理指定工場へ搬入すること。

(4) 建設発生木材等は、原則として神奈川県県土整備局が指定する事業者の指定施設へ搬入すること。

(5) その他の建設廃棄物(特定建設資材廃棄物以外の廃棄物、対象建設工事でない工事による建設廃棄物)についても、可能な限り再資源化等に努めること。

《適正処理》

(6) 廃棄物を処理する場合には、元請業者は、排出事業者として自らの責任において、廃棄物処理法等関係法令に基づき、可能な限り現場で減量化した後に適正に処理すること。

(7) 廃棄物の処理を委託する場合には次の事項に留意すること。

ア 運搬と処分についてそれぞれの許可業者と各々委託契約すること。

イ 適正な委託契約を行わない状況で、受託者が不法投棄等を行った時には、委託基準違反として委託者にも責任が及ぶことになるため、適正な委託費用をもって適切な委託契約を行い、併せて契約内容を確実に履行するよう関係者を指導監督すること。

ウ 産業廃棄物の処理を委託する場合には、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付し、最終処分(再生を含む。)が完了したことを確認すること。

3 施工の完了後に行う事項

コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊については、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づき、当該工事で発生したコンクリート塊等の指定工場への搬入を完了した時は、速やかにコンクリート塊等搬入完了報告書に指定工場の証明を受けて監督員に報告すること。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

本特記仕様書は、建設副産物実態調査に関する事項を定めるものである。

I. 用語の定義

本特記仕様書において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 建設工事 土木建築に関する工事をいう。
- (2) 建設副産物 建設工事に伴い副次的に得られた物品をいう。
- (3) 建設廃棄物 建設副産物のうち廃棄物処理法上の廃棄物に該当するものをいう。
- (4) 建設資材 土木建築に関する工事に使用する資材をいう。
- (5) 建設資材廃棄物 建設資材が廃棄物処理法上の廃棄物となったものをいう。
- (6) 建築物等 建築物その他の工作物をいう。
- (7) 再資源化
分別解体等に伴って生じた建設資材廃棄物の運搬又は処分(再生することを含む)に該当するもので次に掲げる行為をいう。
ア 資材又は原材料として利用することができる状態にすること。
イ 燃焼の用に供することができるもの又はその可能性のあるものについて、熱を得ることに利用することができる状態にすること。
- (8) 建設リサイクル資材
「県土整備局公共工事グリーン調達基準」の別表第7に定める認定対象品目の資材をいう。

II. 建設副産物実態調査に関する事項

現場から発生する建設副産物についての発生量および再生資源利用量の実態把握について定める。

1. 元請業者は、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事(小規模工事等又は調査対象となる建設資材の利用及び建設副産物の発生・搬出が無い工事は除く)は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源の有効な利用の促進に関する法律」で定められた「再生資源利用{促進}計画書(実施書)の作成」を兼ねるものとする。
本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備考
搬入する建設資材	コンクリート	生コンクリート、コンクリート二次製品(有筋、無筋)など
	木材	
	アスファルト・コンクリート	
	土砂	山砂、建設発生土、土質改良土、建設汚泥処理土、再生コンクリート砂(RC-10)など
	砕石	鉋さい、クラッシャーラン、ぐり石など
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B(立木、除根材などが廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、建設工事(工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。)に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック(廃塩化ビニル管・継手を除く)	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト(飛散性)	
	その他の分別された廃棄物	
	第一種～第四種建設発生土及び浚渫土(建設汚泥を除く)	

2. 建設副産物実態調査のコブリス・プラスの作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。
 - (1) 一般財団法人日本建設情報統合センターのホームページ【<https://fkplus.jacic.or.jp/>】から建設副産物情報交換システム(コブリス・プラス)にログインする。
システムの操作方法については、「トップページ」内の「コブリス・プラスでできること(動画)」、「コブリス・プラスの使い方」ページ内の「民間企業の方へ」「■工事の受注者の方へ」(1)及び、「■受注者向け(動画)」を参照する。
 - (2) 当初契約時点でのデータを入力する。データ入力の際、データチェック結果にて「確認が必要な事項」がある場合は、修正の要否を確認し、修正が完了したデータをコブリス・プラス上で監督員へ提出する。(監督員からコブリス・プラスで修正指示がある場合(提出状況欄が「問い合わせあり」の場合)は修正登録をする。)
 - (3) 「再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書のダウンロード」から、当該様式(計画)を印刷し、監督員に提出する
 - (4) 工事完成時に実施書(最終データに修正)に書き換える。データチェック結果にて「確認が必要な事項」がある場合は、修正の要否を確認し、修正が完了したデータをコブリス・プラス上で監督員へ提出する。(監督員からコブリス・プラス修正指示がある場合(提出状況欄が「問い合わせあり」の場合)は修正登録をする。)
 - (5) 「再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書のダウンロード」から、当該様式(実施)を印刷し、監督員に提出する。
 - (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「データ登録済み確認書」を印刷し、修正を要するエラーが出ていないことを確認の上、監督員に提出する。
3. データ入力上の留意点
 - (1) 建設発生土の入力値について
建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出(一種発生土～浚渫土)には、「地山m3」で入力し、建設資材利用(土砂)には、「締めm3」(表2、土量の変化率Cを考慮)で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ	中硬岩	硬岩Ⅰ
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100m³ (地山m³)

埋戻し 20m³ (締めm³) 「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。

22m³ (地山m³) 「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。

20m³／変化率C(仮に0.9とする)＝22m³

処分 78m³ (地山m³) 「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

100m³－22m³＝78m³

(2)チェック結果について

チェック結果及び「データ登録済み確認書」のチェック結果で確認が必要な事項に下記の項目がある場合は修正する。

11.レンジオーバー

(発生箇所:工事概要)

請負金額の単位が「万円」であることを再確認し、桁間違いをしていないか確認の上、修正登録。

20.現場内不整合

(発生箇所:様式1土砂、様式2建設発生土)

「様式1の土砂(現場内利用量)」＝「様式2の建設発生土(現場内利用量)」となるよう修正登録。

(発生箇所:様式1碎石、様式2コンクリート、アスファルト・コンクリート)

「様式1の碎石(現場内利用量)」＝「様式2のコンクリート、アスファルト・コンクリート(現場内利用量)」となるように単位換算をした数値で修正登録。

24.リサイクル率対象外

(発生箇所:様式2コンクリート、様式2アスファルト・コンクリート)

原則として、搬出先は県土整備局のコンクリート塊等処理指定工場(再資源化工場)となるため修正登録。

(発生箇所:様式2建設発生木材 A、B)

原則として、搬出先は県土整備局の指定事業者の指定施設(再資源化施設)となるため修正登録。

(発生箇所:様式2建設発生土(第一種～第四種、浚渫土))

原則として、搬出先は県指定受入地となるため修正登録。

公共建設発生土処分に係る確認処分特記仕様書

1. 請負者は、再生資源の利用促進に関する法律に基づき、当該現場から発生する建設発生土の利用促進に努めなければならない。
2. 請負者は、関係法令を遵守し、安全性などを勘案のうえ、自らの責任において処分先を選定し、適切な施工を確認しなければならない。
3. 請負者は、自ら選定した処分地に建設発生土を搬入する場合は事前に別紙「様式1」により承認書を提出しなければならない。
4. 処分地が土砂条例を設けている市町村にあっては、条例に定められた所定の手続きを行ってから発生土の搬入を開始すること。
5. 請負者は、別添「建設副産物にかかる特記仕様書」に基づき再生資源利用促進計画書及び再生資源利用促進実施書を提出すること。又、入力上の注意として施工条件の区分は「自由処分」、受入地の区分は「内陸処分（最終処分地）」とすること。
6. 請負者は処分地を選定する際、別添『最終処分地残土受入承諾書』及び処分地における事業認可の写し等、土砂受入れから最終処分までの過程を確認できる書類を添付し、また搬入土量の証明として伝票もしくは整理券等が発行できる処分地とすること。
7. 処分費については、以下の会社から1m³当りの金額について見積りを徴収した。
（積算に採用している、処分費1m³当りの金額については下記参照）
又、以下の4社から見積り徴収時に確認届及び最終処分地残土受入承諾書を受理している為、提出の必要はありません。

1. (有)大早輝建材	横須賀市荻野15-3	046 (856) 6224
2. 田中石材土木(株)	横須賀市長坂3-10-13	046 (856) 1931
3. (有)川島	三浦市三崎町六合427	046 (881) 7776
4. (株)伊之崎	横須賀市長沢2-8-14	046 (848) 4921

・処分費

土質試験なし

1. 0 m³当たり（税別） 15,000円

L=1.3 km

最終処分地残土受入承諾書

令和 年 月 日

三浦市長 殿

搬入者 〇〇〇〇〇市〇〇〇〇町〇〇番〇〇号
 〇〇会社 〇〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇〇〇

受取人 〇〇〇〇〇市〇〇〇〇町〇〇番〇〇号
 〇〇会社 〇〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇〇〇

1. 業務名（工事名） 令和〇年度 〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事
2. 搬出場所 三浦市〇〇〇〇町地内
3. 搬入期間 令和〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで

上記の工事（業務）について発生した残土を、受入れることを承諾いたします。

積算についての特記仕様書

この特記仕様書は当該発注工事を一般競争入札する際、工事金額を積算する場合に適用する。

1. 経費等情報

- ・土地改良工事積算基準書 適用年版 令和8年度適用
- ・土木工事資材等単価表 適用年版 令和8年8月1日基準

2. 留意事項

- ・本工事は土地改良積算基準書及び土地改良工事積算マニュアル(土木工事)を基に設計書を作成(積算)しており、特に設計金額の表示基準(数値基準・単位)が土木工事積算基準とは異なりますので十分注意して設計金額を算出すること。
- ・除草した刈草の処分先については、三浦市環境センター(三浦市南下浦町毘沙門11-2)とする。
- ・測量費については諸経費込みの見積金額であり、本工事の諸経費対象外である。

施 工 条 件 明 示 書

工 事 名 : 令和8年度 農とみどりの整備事業 小網代字新田地区農道整備工事

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容			関連特記仕様書等							
工程関係	☐	1. 他の工事の開始又は完了の時期による影響	影響箇所 影響する内容 他の工事の開始時期 令和 年 月 日 他の工事の完了時期 令和 年 月 日										
	☒	2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限	制限を受ける施工内容 制限を受ける施工時期 工事契約締結 ~ 制限を受ける施工時間 開始 から まで 制限を受ける施工方法			近隣農地にて耕作の状況を着手前に確認し、工程との調整をする事							
	☒	3. 関係機関等との協議の未成立	未成立協議内容 道路使用許可申請書、道路工事届出書 協議成立見込み時期										
	☐	4. 関係機関等との協議した結果、工程に影響を及ぼす項目と範囲	影響項目 影響範囲										
	☐	5. 余裕工期を設定した場合の工事の着手時期	全体工期 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 着手時期 令和 年 月 日 留意事項										
	☐	6. 地下埋設物・埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間	地下埋設物・埋蔵文化財の種類 事前調査・移設の期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日										
	☐	7. 設計上見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数	休日日数等以外の作業不能日数 内 容 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>										
用地関係	☐	1. 工事用地等の未処理部分	場 所 範 囲 処理の見込み時期 令和 年 月 日頃 令和 年 月 日頃 令和 年 月 日頃										
	☐	2. 工事用地等の使用終了後における復旧内容	復旧場所 面積等数量 復旧方法 復旧における条件										
	☐	3. 工事用仮設道路・資器材置場用の民有地等の借地	使用目的 使用場所 使用範囲 使用時期 令和 年 月 日頃 使用期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日										
	☐	4. 発注者が借り上げた土地の使用	使用目的 使用場所 使用範囲 使用時期 令和 年 月 日頃 使用期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日										

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容				関連特記仕様書等	
公害関係	☒	1. 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）対策	対象となる工種 工事全般 施工方法の制限 機械施設の制限 排出ガス対策型、低騒音 作業時間の制限 終日					
	☐	2. 水替え・流入防止施設	対象となる工種 使用期間 日間					
	☐	3. 濁水、湧水等の処理対策	対象工種	処理方法		備考		
	☐	4. 事業損失防止関係	調査対象	事前・事後	調査範囲 対象件数	調査方法		
安全対策関係	☒	1. 交通安全施設等の指定	交通安全施設	工 種	設置期間	内 容		
			警察協議による指示	工事全般				
	☐	2. 近接工事での施工方法、作業時間等の制限	近接する施設 施工方法の制限 作業期間の制限 作業時間の制限					
	☐	3. 落石、土砂崩落等に対する防護施設	防護施設の内容					
	☒	4. 交通誘導員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	保安要員種別	規制等方法	交代要員	配置時間帯	人員数・規格	
			交通誘導警備員B	原則、As舗装以外片側交互通行	無し	9:00～17:00	2人日	
	☐	5. 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策	危険要因	工 種	危険防止対策の工法内容、設備の規格・規模			
工事用道路関係	☐	1. 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	搬入経路 使用期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 使用時間帯 開始 時 分 から 時 分 まで					
	☐	2. 搬入路の使用後及び使用後の処置	区間 期間 処置内容					
	☐	3. 仮設道路の設置	区間 安全施設の内容 安全施設の期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 工事終了後の処置 存置・撤去 維持補修内容					

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容					関連特記仕様書等																						
仮設備関係	☐	1. 仮設備（仮土留、足場等）の他の工事への転用もしくは兼用	【他工事へ引き渡す場合】 仮設備の内容 引き渡し時期 令和 年 月 日頃 維持管理等条件																											
		【引き継いで使用する場合】 仮設備の内容 引き継ぎ時期 令和 年 月 日頃 確認事項 条件等																												
	☐	2. 仮設備の構造及び施工方法の指定	仮設備の構造 仮設備の施工方法																											
	☐	3. 仮設備の設計条件の指定	指定内容																											
建設副産物関係	☒	1. 残土の受入れ及び仮置き場所までの距離、保管条件	指定処分の有無 有 ☒ 無 指定処分の場合の受入地 仮置きの有無・距離 有 ・ 無 km 仮置き場の選定条件					公共建設発生土処理に係る確認処分特記仕様書 建設副産物実態調査に係る特記仕様書																						
	☒	2. 建設副産物及び建設廃棄物の処理	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th><th>受入場所</th><th>運搬距離</th><th>受入条件</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Co殻</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名称	受入場所	運搬距離	受入条件	備考	Co殻																				建設副産物実態調査に係る特記仕様書	
名称	受入場所	運搬距離	受入条件	備考																										
Co殻																														
工事支障物件等	☐	1. 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	<table border="1"> <thead> <tr> <th>支障物件</th><th>占用者</th><th>移設・撤去・防護の時期</th><th>移設・撤去・防護の期間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	支障物件	占用者	移設・撤去・防護の時期	移設・撤去・防護の期間																							
	支障物件	占用者	移設・撤去・防護の時期	移設・撤去・防護の期間																										
	☐	2. 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	占用物件工事の有無 有 ・ 無 占用者 工事期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日																											
薬液注入関係	☐	1. 薬液注入工法の施工	工法区分 材料種類 施工範囲 孔数量 注入量																											
	☐	2. 周辺環境への調査																												
その他	☐	1. 工事用資機材の保管及び仮置き	工事用資機材名称 保管・仮置き場所 保管・仮置き期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日																											

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容					関連特記仕様書等	
	☐	2. 工事現場発生品	現場発生品	再利用の有無	数量	引渡し場所	運搬距離		
	☐	3. 支給材料及び貸与品	支給・貸与品名称 数量・品質 規格又は性能 引渡し期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日						
	☐	4. 関係機関・自治体等との近接協議に係る条件等							
	☐	5. 架設工法の指定	施工方法 施工条件						
	☐	6. 工事用電力等の指定							
	☐	7. 新技術・新工法・特許工法の指定	工法名称 内容						
	☐	8. 部分使用	使用箇所 使用時期 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日						
	☐	9. 給水の必要	取水箇所 方法等						
	☐	10. 地元調整							
	☒	11. 検査日程	検査日程については工期1週間前を原則とする。						
☐									
☐									

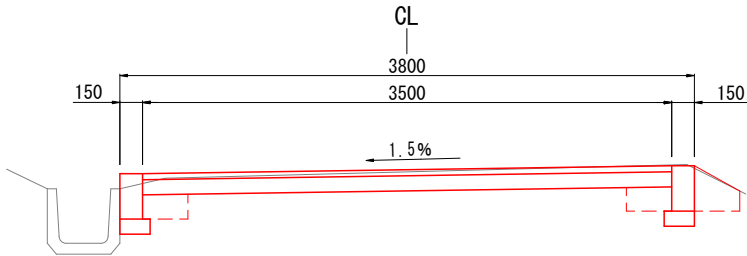
※上記以外に条件明示が必要な場合は、追加して条件を明示すること。

工事名称	令和8年度 農とみどりの整備事業 小網代字新田地区農道整備工事		
工事箇所	三浦市三崎町小網代地内		
図面名称	平面図		
図面番号	1/4	縮 尺	図 示
三浦市経済部農産課			

横断図 S=1：50

A No.0-18.20

FH=21.430
GH=21.416

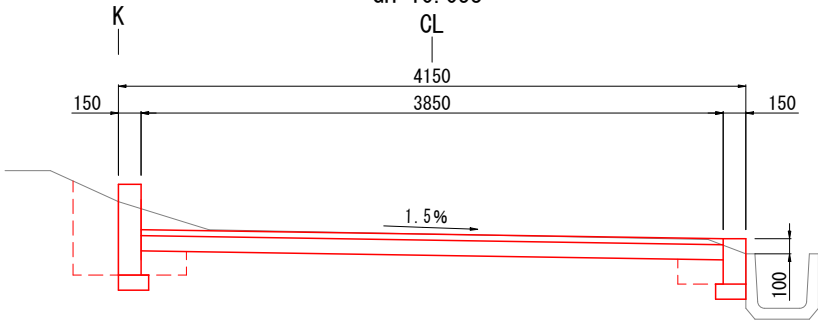


土工数量表			
工種	規格	単位	数量
床掘(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.35
床掘(道路土工)	BH0.13m3	m ²	0.36
埋戻し(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.16

DL=20.000

B No.0+18.28

FH=10.052
GH=10.053

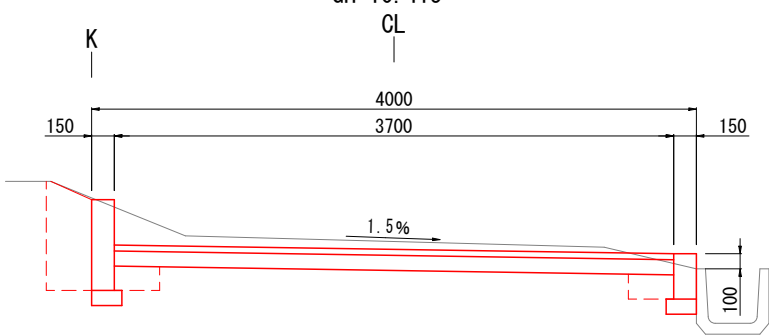


土工数量表			
工種	規格	単位	数量
床掘(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.51
床掘(道路土工)	BH0.13m3	m ²	0.36
埋戻し(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.26

DL= 9.000

B No.2+10.00

FH=10.364
GH=10.415

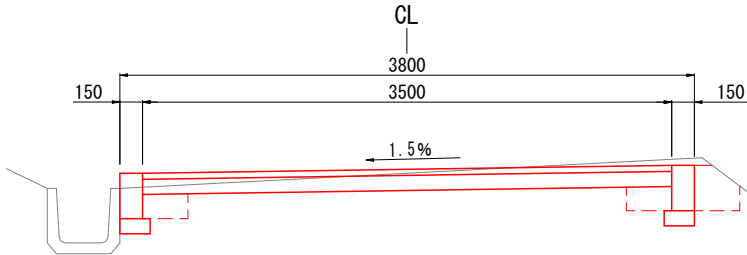


土工数量表			
工種	規格	単位	数量
床掘(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.59
床掘(道路土工)	BH0.13m3	m ²	0.60
埋戻し(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.30

DL= 9.000

A No.0-10.00

FH=20.350
GH=20.324

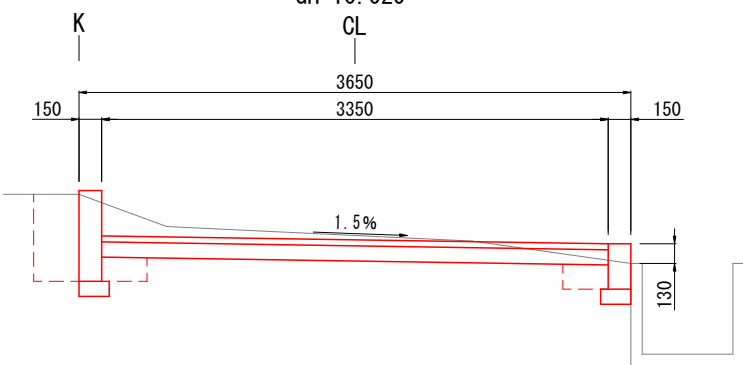


土工数量表			
工種	規格	単位	数量
床掘(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.37
床掘(道路土工)	BH0.13m3	m ²	0.33
埋戻し(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.17

DL=20.000

B No.0+11.15

FH= 9.992
GH=10.020

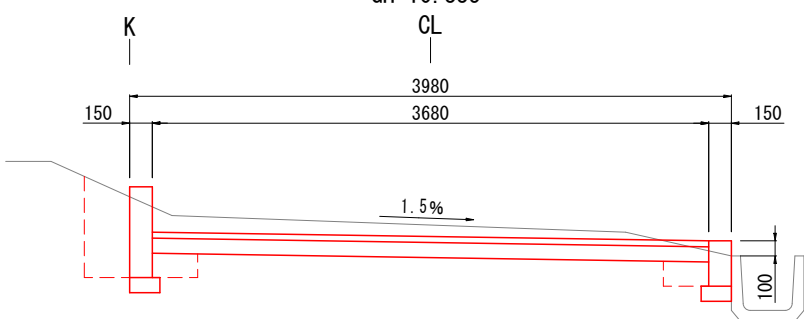


土工数量表			
工種	規格	単位	数量
床掘(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.53
床掘(道路土工)	BH0.13m3	m ²	0.45
埋戻し(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.27

DL= 9.000

B No.2

FH=10.259
GH=10.335

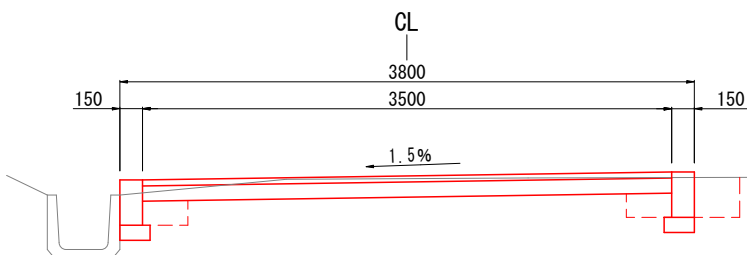


土工数量表			
工種	規格	単位	数量
床掘(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.54
床掘(道路土工)	BH0.13m3	m ²	0.66
埋戻し(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.28

DL= 9.000

A No.0

FH=19.102
GH=19.085

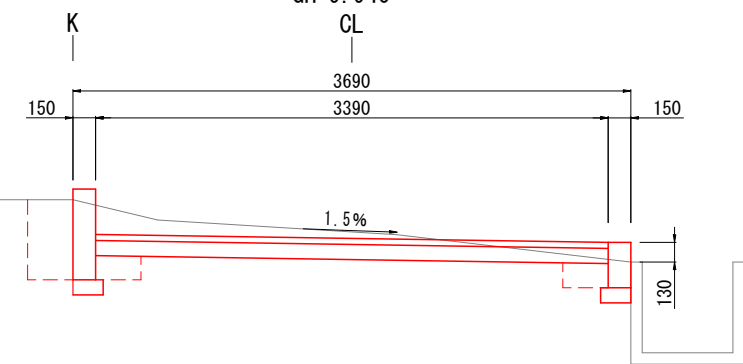


土工数量表			
工種	規格	単位	数量
床掘(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.34
床掘(道路土工)	BH0.13m3	m ²	0.33
埋戻し(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.17

DL=19.000

B No.0

FH=9.897
GH=9.940

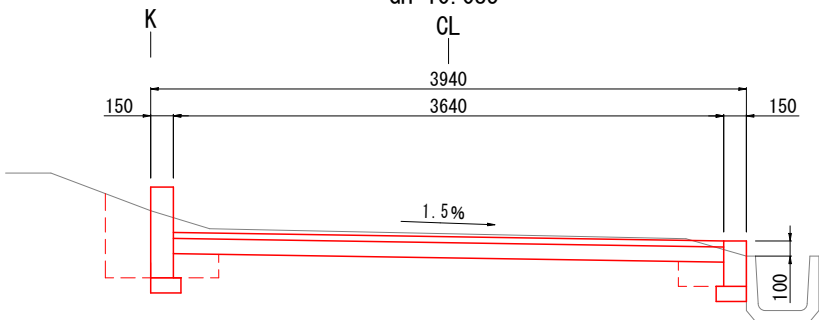


土工数量表			
工種	規格	単位	数量
床掘(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.50
床掘(道路土工)	BH0.13m3	m ²	0.48
埋戻し(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.27

DL= 9.000

B No.1+0.20

FH=10.066
GH=10.085



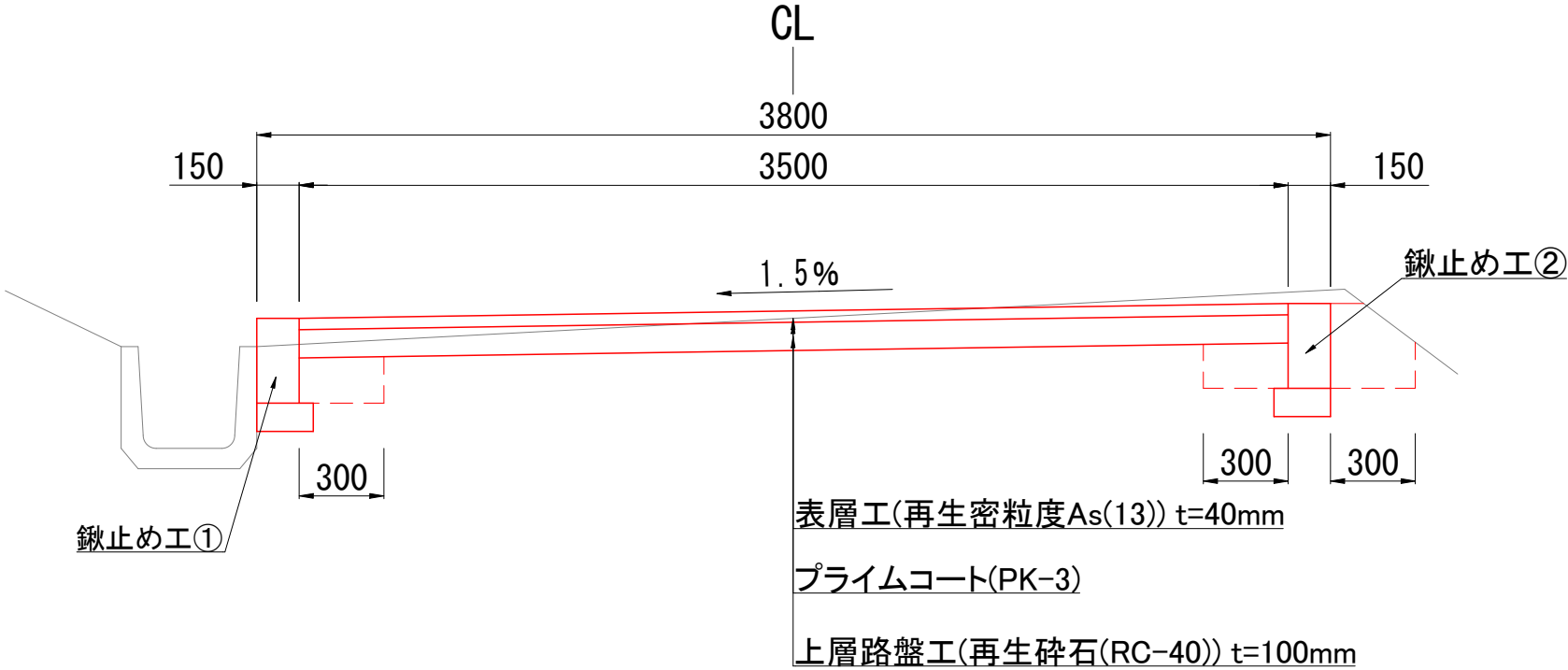
土工数量表			
工種	規格	単位	数量
床掘(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.48
床掘(道路土工)	BH0.13m3	m ²	0.49
埋戻し(鍍止め)	BH0.13m3	m ²	0.25

DL= 9.500

工事名称	令和8年度 農とみどりの整備事業 小網代字新田地区農道整備工事		
工事箇所	三浦市三崎町小網代地内		
図面名称	横断図		
図面番号	2/4	縮尺	図示
三浦市経済部農産課			

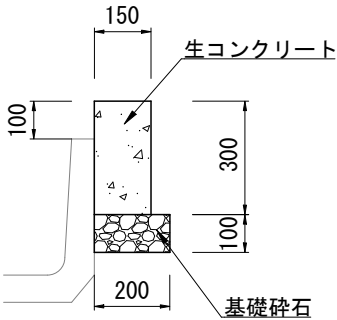
標準横断図 S=1：25

No.0-10.00

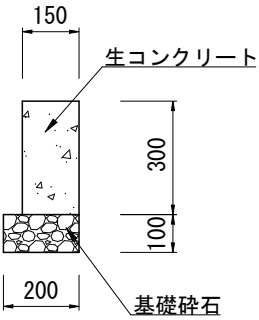


鍬止め工構造図 S=1：20

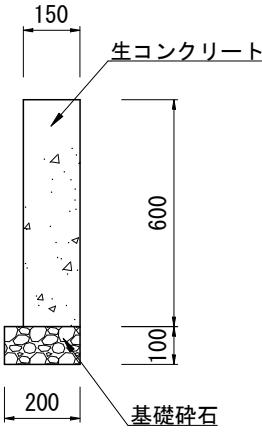
鍬止め工①



鍬止め工②



鍬止め工③



材料表 (10m当り)

材 料	規 格	単 位	数 量	摘 要
生コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.45	
型枠	小型構造物	m ²	4.00	
基礎碎石	RC-40	m ²	2.00	t=100mm
目地材	t=10mm	m ²	0.045	間隔：10m

材料表 (10m当り)

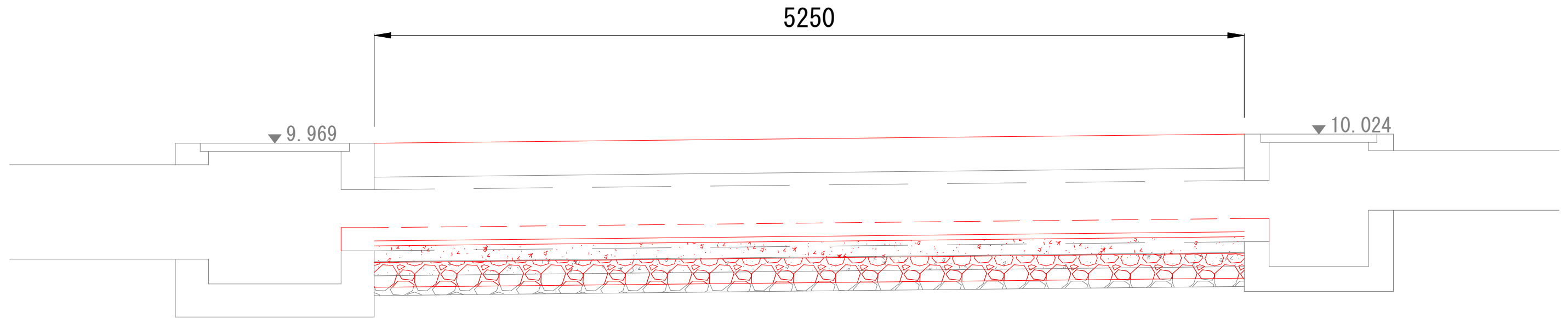
材 料	規 格	単 位	数 量	摘 要
生コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.45	
型枠	小型構造物	m ²	6.00	
基礎碎石	RC-40	m ²	2.00	t=100mm
目地材	t=10mm	m ²	0.045	間隔：10m

材料表 (10m当り)

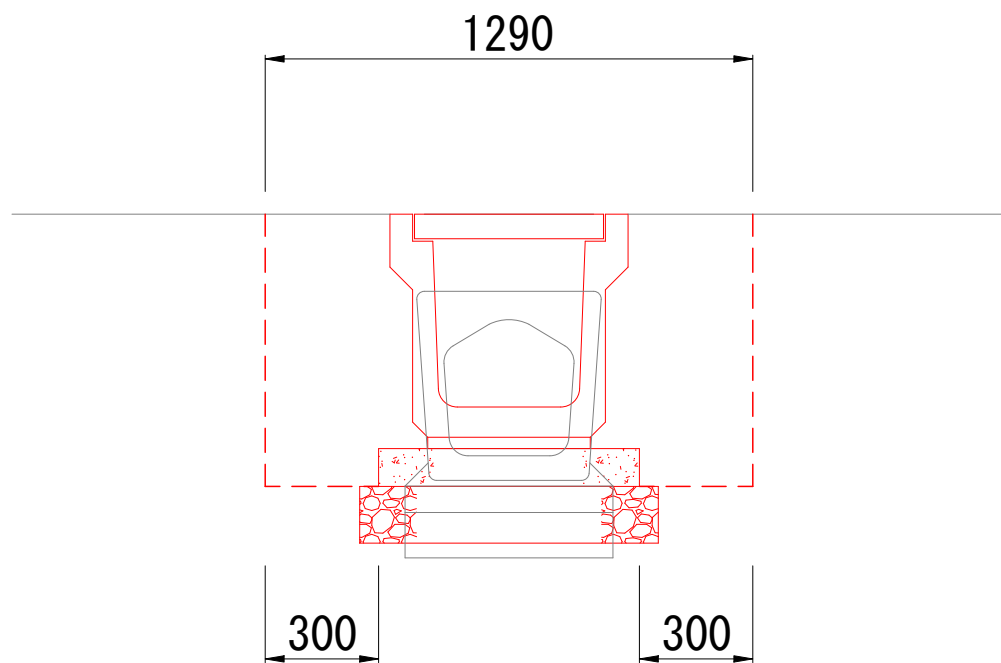
材 料	規 格	単 位	数 量	摘 要
生コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.90	
型枠	小型構造物	m ²	12.00	
基礎碎石	RC-40	m ²	2.00	t=100mm
目地材	t=10mm	m ²	0.090	間隔：10m

工事名称	令和8年度 農とみどりの整備事業 小網代字新田地区農道整備工事		
工事箇所	三浦市三崎町小網代地内		
図面名称	標準横断図、鍬止め工構造図		
図面番号	3/4	縮 尺	図 示
三 浦 市 経 済 部 農 産 課			

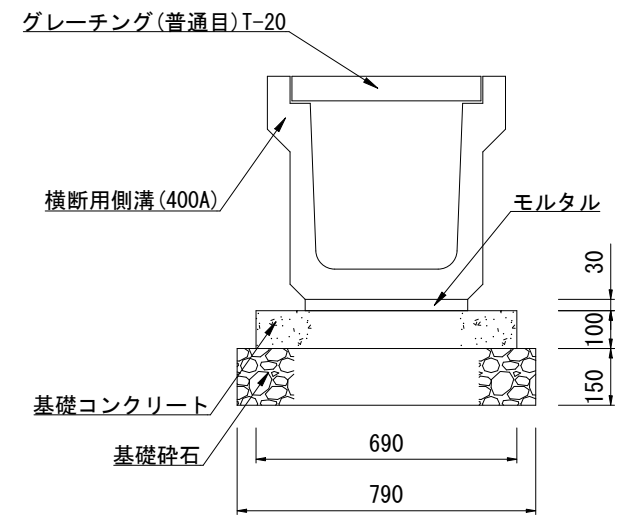
A - A' 断面図 S=1 : 25



B - B' 断面図 S=1 : 20



横断側溝工構造図 S=1 : 20



数量表 5.25mあたり

工 種	規 格	単 位	数 量
床 掘	BH0.13m3	m3	4.04
横断暗渠撤去	360 (TYPE-1)	m	5.25
構造物取壊し	無筋 人力	m3	0.20
埋戻し	BH0.13m3	m3	2.28

※GL-140より上の埋戻しは、As舗装にて計上

材料表 (10m当り)

材 料	規 格	単 位	数 量	摘 要
横断用側溝	400A L=1.0m	本	10.00	
グレーチング	普通目 (T-20)	枚	10.00	L=1.0m
生コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.69	
型枠	小型構造物	m ²	2.00	
基礎砕石	RC-40	m ³	7.90	t=150mm
敷モルタル	1:3	m ²	0.13	

工事名称	令和8年度 農とみどりの整備事業 小網代字新田地区農道整備工事		
工事箇所	三浦市三崎町小網代地内		
図面名称	断面図、横断側溝工構造図		
図面番号	4/4	縮 尺	図 示
三 浦 市 経 済 部 農 産 課			